

## 佐賀県告示第 174 号

令和 8 年 5 月 1 日付け佐賀県告示第 137 号で保安林の指定施業要件を変更する予定である旨告示された次の保安林については、当該処分に係る通知の相手方となる森林所有者の所在が不分明であるので、森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 189 条の規定により、その通知の内容を嬉野市役所に掲示するとともにその要旨を告示する。

令和 8 年 6 月 9 日

佐賀県知事 山 口 祥 義

### 1 保安林の所在場所及び不分明である通知の相手方

保安林の所在場所	不分明である通知の相手方
嬉野市嬉野町大字吉田字岩瀬戸甲 1169 番 4、甲 1180 番	中島 国夫
嬉野市嬉野町大字吉田字岩瀬戸甲 1178 番 1、甲 1179 番	松尾 武
嬉野市嬉野町大字下野字兎鹿野甲 1968 番 21	松永 晃一
嬉野市嬉野町大字吉田字坊主原丁 2208 番 181	宮崎 健一郎
嬉野市嬉野町大字吉田字坊主原丁 2208 番 184	田中 熊次

### 2 保安林として指定された目的

水源の涵養<sup>かん</sup>

### 3 変更後の指定施業要件

#### (1) 立木の伐採の方法

ア 主伐は、択伐による。

イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木が所在する市町に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

#### (2) 立木の伐採の限度 次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を佐賀県農林水産部森林整備課及び嬉野市建設農林整備課に備え置いて縦覧に供する。）